



押し合わず  
寄り添うように、  
小さな黄金色の花を  
たくさん咲かせる  
野菊だよ・・・

平成28年9月26日  
京都市産業観光局  
(担当：農林振興室林業振興課 222-3346)

# キクタニギクキクタニの咲くガワ菊溪川の再生へ

京都東山の高台寺山国有林を源流とする菊溪川（菊谷川）には、かつて、キクタニギク（菊溪菊）が自生していました。

キクタニギクは、乾いた崖や山麓の土手などに生える多年草で、日当たりを好みます。以前は、人々が柴を刈り、明るい森が維持されてきた菊溪も、長年放置され暗く鬱蒼とした森へと変わりました。その結果、京都府レッドデータブック2015では、絶滅危惧種にも区分され、「和名のもとになった京都市東山区菊谷では絶滅」と記されています。

京都伝統文化の森推進協議会では、平成19年から高台寺山国有林において、拡大するシイ林の林相改善事業に取り組み、多様な樹木が色付く価値ある森づくりを進めてきましたが、この度、その一環として、菊溪においてキクタニギクの自生地復活に挑戦することとなりました。

第1回目の活動では、再生に向けた現地調査を行い、活動に参画いただける方を広く募集しますので、お知らせします。

- 1 日 時** 平成28年11月7日（月）午後2時～午後4時  
※ 少雨決行、荒天の場合、平成28年11月14日（月）同時刻に延期  
延期等については、当日午前9時に京都伝統文化の森推進協議会ホームページ  
<http://www.kyoto-dentoubunkanomorijp/index.html> でお知らせします。
- 2 場 所** 高台寺山国有林内の菊溪川沿い  
※ 集合・解散場所：公益財団法人京都市都市緑化協会  
（東山区円山町463番地）
- 3 内 容** 専門家とともに、キクタニギクの咲く菊溪川の再生に向けた現地調査を行います。
- 4 参加申込**
  - (1) 期 間**  
平成28年10月3日（月）～平成28年10月31日（月）
  - (2) 方 法**  
電話、FAX又は電子メールで、①氏名、②年齢、③電話番号、④同伴者がいる場合は同伴者の氏名及び年齢を、京都市産業観光局農林振興室林業振興課まで御連絡ください。森林ボランティア保険加入のため必要になります。  
京都市産業観光局農林振興室林業振興課  
TEL：075-222-3346（平日 午前8時45分から午後5時30分まで）  
FAX：075-221-1253  
E-mail：[ringyosinko@city.kyoto.lg.jp](mailto:ringyosinko@city.kyoto.lg.jp)
  - (3) 募集人数**  
50名程度、先着順。ただし、山歩きの経験がある方。
  - (4) 参加費**  
無料
- 5 今後の活動予定**
  - (1) 林相改善事業**  
日程：平成28年12月～平成29年2月  
内容：シイなどの大木を伐採し、林内に光を取り込みます。（専門業者へ委託）



花の季節は11月頃

## (2) 案内表示板の設置

日程：平成29年2月

内容：再生活動を紹介する案内表示板を設置します。(専門業者へ委託)

## (3) 植栽活動

日程：平成29年3月上旬

内容：市民の皆様とともに、キクタニギクを植栽します。

また、必要に応じて、シイの伐採跡地などにイロハモミジなどの苗木も合わせて植栽します。

## (4) 活動継続

平成29年度以降も、自生地復活を目指し、森林の手入れなど活動を継続します。

## 6 主催

京都传统文化の森推進協議会、京都市

※ 京都传统文化の森推進協議会(平成19年12月設立)では、地域、学識者、寺院、企業、行政などが協働して、東山における必要な森林整備や京都三山の文化的価値発信などの事業に取り組んでいます。(事務局：京都市産業観光局農林振興室林業振興課)

## 7 協力

京の川の恵みを活かす会

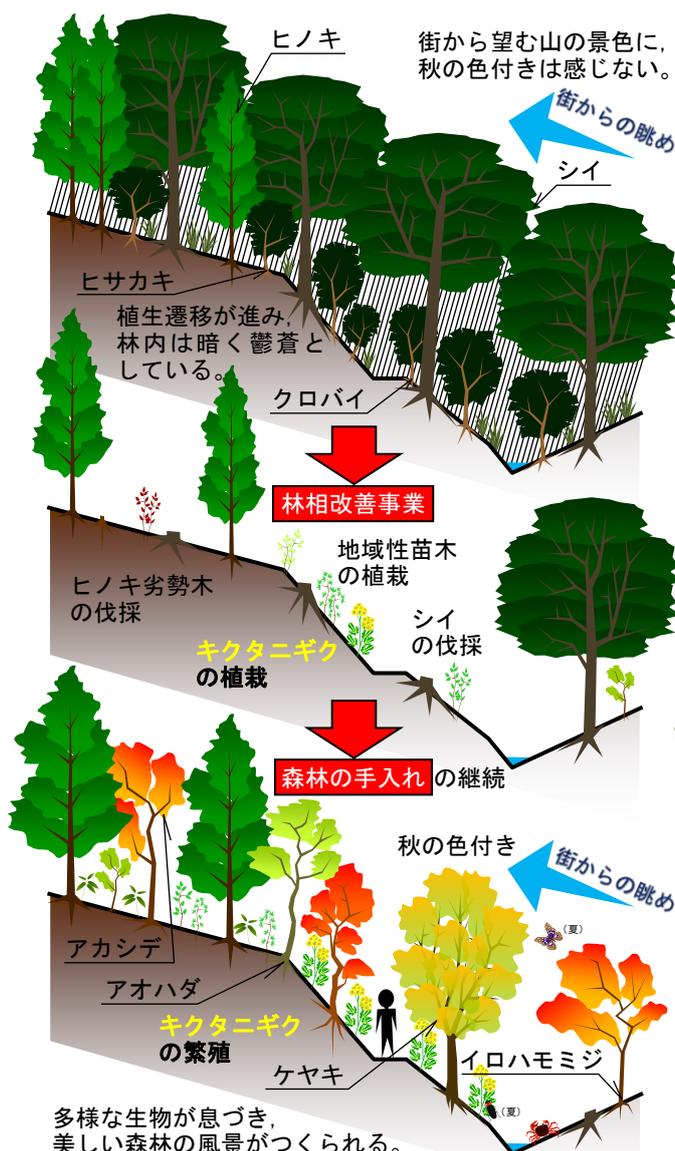
公益財団法人京都市森林文化協会

公益財団法人京都市都市緑化協会

林野庁近畿中国森林管理局京都大阪森林管理事務所

## 8 取材対応

取材される場合は、事前に林業振興課(075-222-3346)まで御連絡願います。



キクタニギクの咲く菊溪川再生のイメージ図



※ 菊溪川へのルートは、京都一周トレイルの道標「東山⑳」から現地へ

菊溪川の位置図



祇園エリアから高台寺山国有林を東に望む。菊溪を含む山の風景は、ほとんどがシイ林に覆われ、林内は光が届きにくい環境となっている。